

5月14日まつぶし緑の丘公園 春の花まつり ～里山ゾーン開園記念イベント～

問合せ：まつぶし緑の丘公園 管理センター ☎ 991-1211

毎年恒例となりました「まつぶし緑の丘公園春の花まつり」を開催します。また、里山ゾーンのオープンによる全面開園を記念したイベントも併せて行います。

まつぶし緑の丘公園は、平成19年に広場ゾーンがオープンし、平成25年には水辺ゾーン、そして、平成28年4月1日に里山ゾーンがオープンしたことで、全面オープンとなりました。

■日時/5月14日(土)午前10時～午後2時

■内容/

- ①里山ゾーン開園記念イベント(雨天決行、延期なし)
 - ・各種アトラクションなど(雨天の場合、内容変更あり)
- ②春の花まつり(雨天の場合、15日に延期)
 - ・ポピーとムギセンノウの花摘み、写生会、模擬店、各種アトラクションなど



生ごみは捨てる前に 水切り・キュッとひとしぼり!!



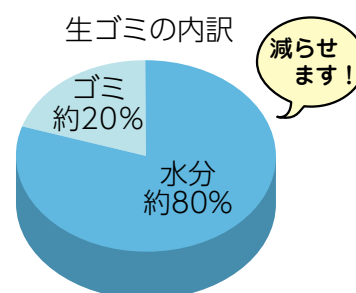
問合せ：環境経済課 生活環境担当 ☎ 991-1840

町内の各家庭から出る燃えるごみのうち、生ごみが約1/5を占め、その約80%が水分といわれています。年間にすると約1,000 tの水分がごみとして出され、小学校のプールに換算すると約3杯分の水が焼却炉に入れられていることとなります。

生ごみを捨てる前にひと手間かけることで、水分の約10%を減らすことができます。環境負荷軽減のため、生ごみの減量化・資源化に皆さんのご協力をお願いします。

■どのように行うの？

- ▶三角コーナーに溜まった生ごみは、少し時間を置いて水切りしてからごみ袋に入れる。
水きり器具を使って水分を押し出すとさらに効果が上がります。
- ▶排水溝に溜まった生ごみはペットボトルなどを押し付けてひとしぼりする。
- ▶野菜などは洗う前に使わない部分を切り落とし、生ごみを濡らさないようにする。



■どのような効果があるの？

- ▶ごみが軽くなり、ごみ出しが楽になります。
- ▶汚水漏れや悪臭防止になり、ごみステーションの環境が良くなります。
- ▶収集運搬車両の燃費効率上がり、二酸化炭素の発生量が少なくなります。
- ▶焼却の際にエネルギーの無駄が少なくなり、処理経費が安くなります。

■さらに減量するには？

町では、生ごみの堆肥化を進めるため、生ごみ処理機・容器の購入を補助しています。

微生物の力を利用して良質で安全な自家製堆肥を作ってみませんか？

